

長期使用対応部材基準書  
承認日 2017年1月26日  
改訂日 2024年9月26日  
登録コード 171113063

1. 対象製品  
食器洗い乾燥機(ビルトイン/スライドオープン) 略称: CJK 食器洗い乾燥機

2. 標準(共通)化の部位  
食器洗い乾燥機(ビルトイン)の標準(共通)化の部位を図1に示す。  
ただし、機器上面に開口を有するタイプは標準(共通)化の対象に含まない。

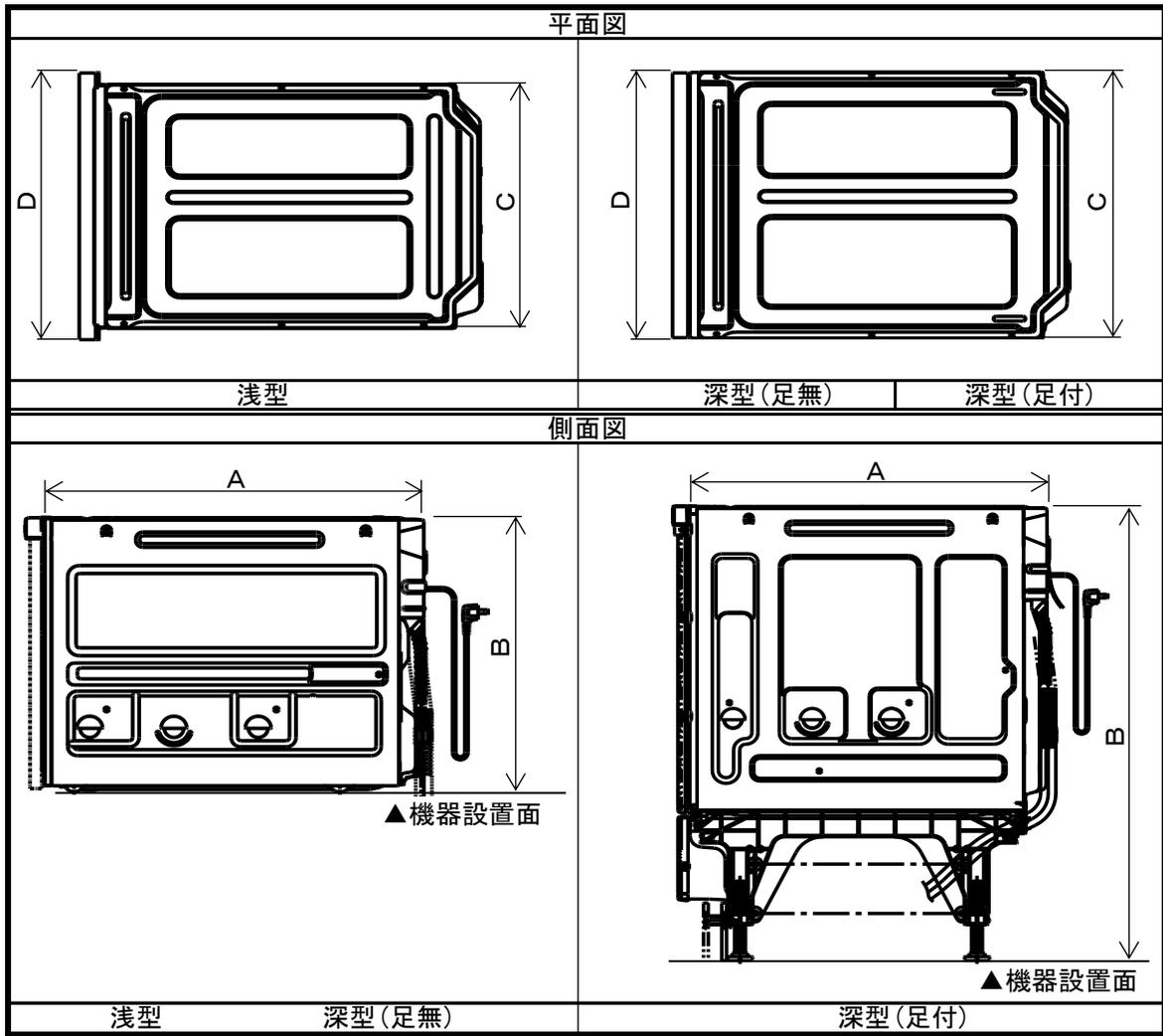


図1 - 標準(共通)化の部位

### 3. 寸法・形状

食器洗い乾燥機(ビルトイン)の標準寸法は、表1のとおりとする。

表1-各部位の寸法

| 項目               | 寸法    |            |               |
|------------------|-------|------------|---------------|
|                  | 幅450  |            |               |
|                  | 浅型    | 深型<br>(足無) | 深型<br>(足付)    |
| A: 本体ビルトイン部の奥行寸法 | ≤ 600 | ≤ 602      |               |
| B: 本体ビルトイン部の高さ寸法 | ≤ 450 | ≤ 548      | 753 ≤ B ≤ 851 |
| C: 本体ビルトイン部の幅寸法  | ≤ 407 | ≤ 448      |               |
| D: 本体最大幅寸法       | ≤ 448 |            |               |

注記1 各部位の寸法値は、キッチンにビルトインされる部位を含む寸法値を示す。

注記2 本体寸法の調整機構を具備するものは、表1寸法を包括した本体寸法を有すること。

### 4. 表示方法

印刷物・電子媒体などに、当該商品が長期使用対応部材であることを表示する。  
または、“CjK”マークを表示する。

### 5. 特記事項

#### 5.1 キッチンの具備すべき条件

- ・キッチンカウンターは奥行650mm、高さ800~900mmとする。
- ・キッチンにおける食器洗い乾燥機設置スペースの標準(共通)化部位を図2に、標準寸法を表2に示す。

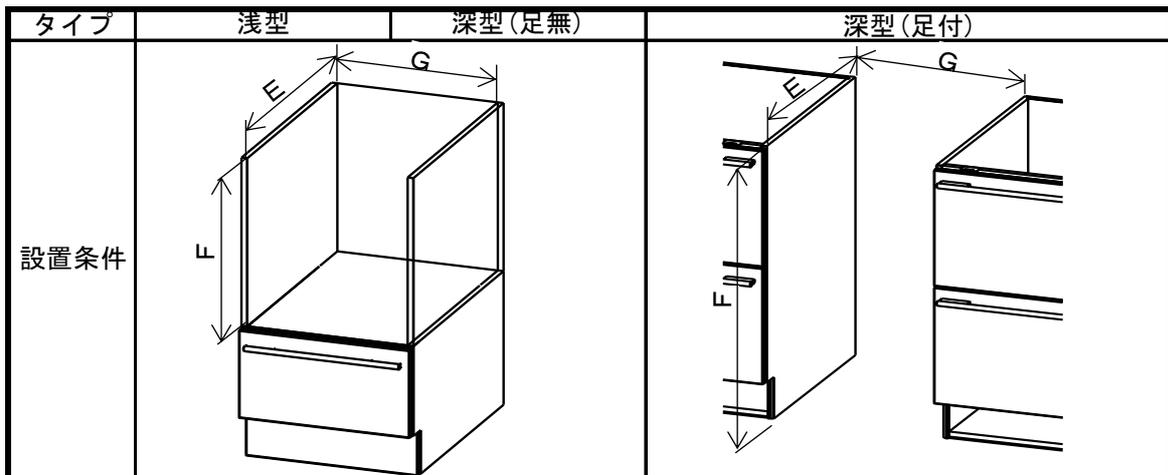


図2-食器洗い乾燥機(ビルトイン)の設置に必要なスペース

表2-設置スペースの寸法

| 項目                  | 寸法    |            |            |
|---------------------|-------|------------|------------|
|                     | 幅450  |            |            |
|                     | 浅型    | 深型<br>(足無) | 深型<br>(足付) |
| E: ビルトイン部の設置スペース奥行  | > 600 | > 602      |            |
| F: ビルトイン部の設置スペース高さ  | ≥ 454 | ≥ 549      | ≥ 757      |
| G: ビルトイン部の設置スペース幅寸法 | > 407 | > 448      |            |

注記1 各寸法は設置スペースを示すものであり、キャビネットの部材寸法を示すものではない。

5.2 食器洗い乾燥機(ビルトイン)の配管接続に関する条件

- ・食器洗い乾燥機(ビルトイン)配管取り回し・接続可能範囲を図3に、標準寸法を表3に示す。

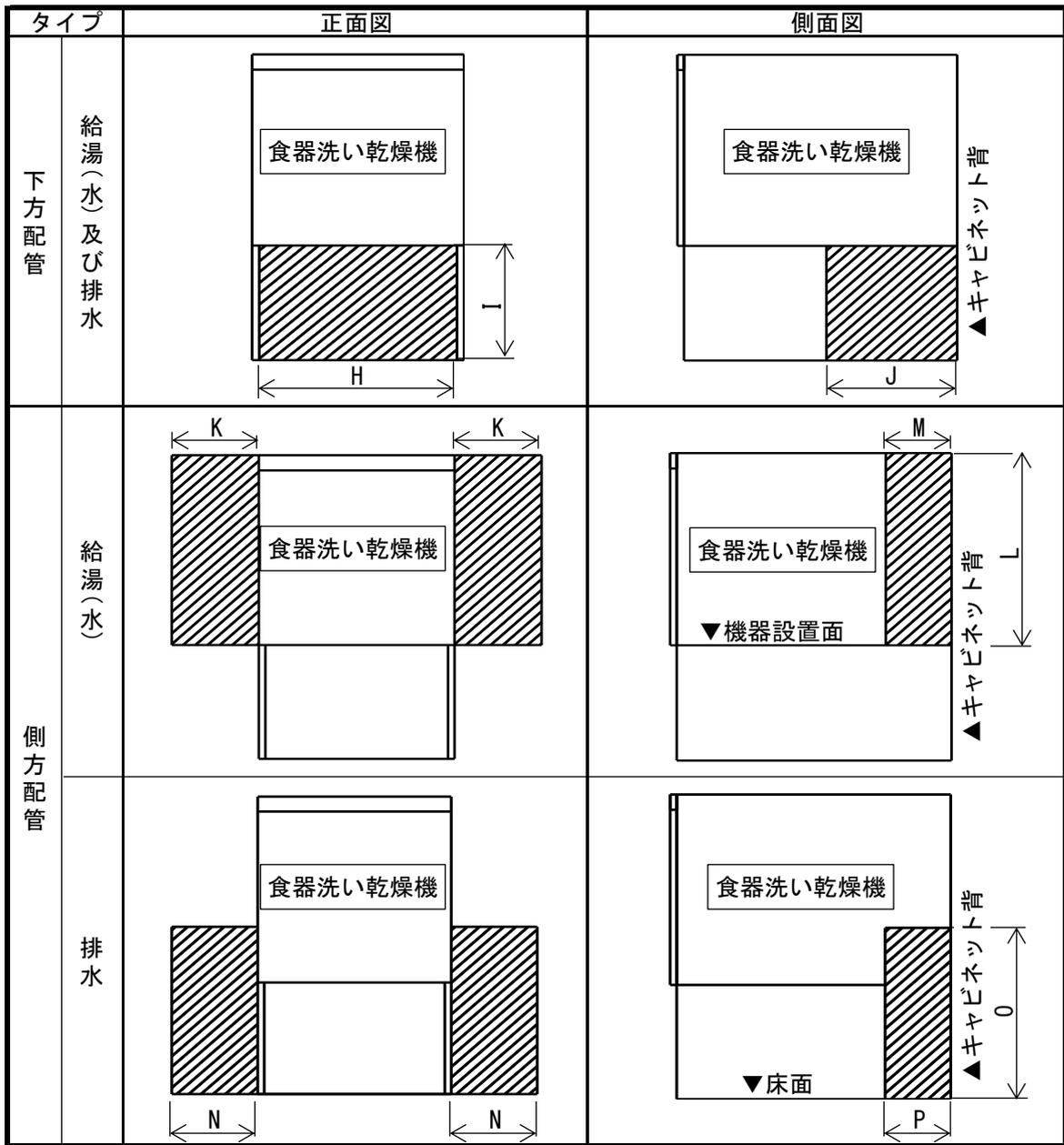


図3 - 食器洗い乾燥機(ビルトイン)配管取り回し・接続可能範囲

表3-配管取回し範囲の寸法

単位:mm

| 項目       |             | 寸法<br>幅450 |            |            |   |
|----------|-------------|------------|------------|------------|---|
|          |             | 浅型         | 深型<br>(足無) | 深型<br>(足付) |   |
| 下方<br>配管 | 給湯(水)<br>排水 | H:幅寸法      | ≦450       |            |   |
|          |             | I:高さ寸法     | ≦410       |            |   |
|          |             | J:奥行寸法     | ≦300       |            |   |
| 側方<br>配管 | 給湯(水)<br>排水 | K:幅寸法      | ≦530       | ≦540       | — |
|          |             | L:高さ寸法     | ≦450       | ≦546       | — |
|          |             | M:奥行寸法     | ≦144       |            | — |
|          | 排水          | N:幅寸法      | ≦223       | ≦245       | — |
|          |             | O:高さ寸法     | ≦350       |            | — |
|          |             | P:奥行寸法     | ≦144       |            | — |

注記 排水接続は呼び径20とする。

## 6. 解説

- ・市場で主流を占めている幅450mmについて標準(共通)化を行った。
- ・コンセント位置は交換時現場対応が可能と考え標準(共通)化の部位としていない。

## 7. 共通事項

### 7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

### 7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記 専門知識を有する者とは専門的知識、技術、経験を有する者である。

## 8. 改訂履歴

### 8.1 2024年9月26日改訂

- ・対象部材名称の変更  
食器洗い乾燥機(ビルトイン) → 食器洗い乾燥機(ビルトイン/スライドオープン)

- ・表1-各部位の寸法の変更

A寸法 浅型  $\leq 597 \rightarrow \leq 600$

B寸法 深型(足無)  $\leq 546 \rightarrow \leq 548$

深型(足付)  $751 \leq B \leq 851 \rightarrow 753 \leq B \leq 851$

以下の注記の削除

注記1 ホースを含まない場合は  $A \leq 593$ mmとする。

注記2 機器前面に、厚み25mm以下の扉材または5mm以下のパネル材を設置可能とする。

以下の注記の追加

注記1 各部位の寸法値は、キッチンにビルトインされる部位を含む寸法値を示す。

注記2 本体寸法の調整機構を具備するものは、表1寸法を包括した本体寸法を有すること。

- ・表2-設置スペースの寸法の変更

E寸法 浅型  $> 597 \rightarrow > 600$

F寸法 深型(足無)  $\geq 547 \rightarrow \geq 549$

深型(足付)  $\geq 755 \rightarrow \geq 757$

以下の注記の削除

注記1 ホースを含まない場合は、 $E > 593$ とする。